アドホックなデータを用意する手段として「一時テーブル」を使うことへの是非

結論から言うと推奨できない。というのも、一時テーブルはビューと異なりテーブルなのでビューよりストレージを消費することと保存先が一時ファイルであることが問題として挙げられる。

ビューよりストレージを消費することに関しては特段大きな差ではないが、一時的にでも生じるものなので無理に使う必要がないといえる。テーブルなのでビューより行えることも多いが、そもそもアドホックなデータを使うときが簡易な分類分けなどであってテーブルとして保持する必要性がそこまでない。そのため、ビューで十分な可能性が高いと考えられる。

また、保存先が一時ファイルであることはかなりの問題である。一時ファイルは物理設計的にも(新しいものも使ったあとに削除されていく関係上蓄積されることが少ないため)一時ファイルはデータファイルと比べて余裕を大きめにとった設計されていない可能性が高い。そんな一時ファイルからアドホックなデータから引き出したりするため、処理速度などに不安が残ることになる。そもそも使わなくなるまでのみであってもテーブルとして保持しておきたいならばマテリアライズドビューでよいと考えられる。